

平成 27 年度 研究成果報告書
Research Achievement Report FY2015

Date: 3 月 25 日

日本語・日本文化専攻長 殿
To Dean of Studies in Japanese Language and Culture

講座名・職名 Course Title・Job Title	日本語日本文化教育センター 教授
氏名 Name	中田一志
専門分野 Academic Field	現代日本語文法

主たる研究テーマ Principal Research Subject	現代日本語文法と日本語文法教育
<p>現代日本語文法の研究の成果は、つぎの研究業績としてまとめた。</p> <p>中田一志 (2016) 「役割語としての方言と標準語のハイブリッド現象」『役割語・キャラクター言語研究ワークショップ 2015 報告論集』</p> <p>また、日本語教育政策に資する研究の成果は、つぎの研究業績としてまとめた。</p> <p>中田一志(2015) 「日本語・日本文化専門の大学生を分析する—ベトナムおよび近隣諸国籍の日研究生を中心に—」『2015 年ホーチミン市日本語教育国際シンポジウム紀要』(ホーチミン市日本語教育国際シンポジウム「東南アジアの日本語教育の役割—グローバル人材育成とつながるネットワーク—」での基調講演、2015 年 9 月 19 日)</p> <p>さらに、日本語研究を目指す外国人学習者を対象とする日本語学の教材としてつぎのワークブックを出版した。</p> <p>中田一志編著 (2016) 『漫才で学ぶ語用論ワークブック (試用版)』大阪大学日本語日本文化教育センター教材叢書</p> <p>その他に、日本語文法を中心とした話題に関して、院生や若手研究者と議論をする「日本語文法サロン」(Nsalo) (平成 27 年度は全 17 回開催) の主宰を務めるほか、日本語日本文化教育研究会の運営委員を務めた。</p>	